

## 自動運転バスの実証運行について

第2世代交付金交付対象事業（まちを支え、地域をつなぐ持続可能な公共交通体系リ・デザインプロジェクト）として採択されました。

### ■事業内容（案）

#### ➤ 事業背景

古賀市では、乗務員不足によるバス路線維持の課題を抱えている一方で公共路線利用は増加傾向。バス事業者だけでなく地元タクシー事業者の協力も仰ぎリソースを活用する事で地域交通ネットワークの持続性の確保をめざす

#### ➤ 事業の特徴、ポイント

AIオンデマンドバス「のるーと」に組み込んだ自動運転サービスの導入、バス路線のタクシー事業者移管を見据えた両事業者連携、遠隔監視の在り方構築

市内交通情報をデジタルサイネージで情報発信し、交通アプリの利用活性化を図ることで交通モードを組み合わせ活用しやすい地域づくりに取り組む

運行ルート	JR古賀駅～JRししぶ駅ルート 距離：8.5km（往復）
運行ダイヤ	所要時間：往復46分 往復5便/日 運行曜日：月曜日～土曜日
運行期間	令和8年3月（予定）
運行主体/交通事業者	タクシー事業者
インフラ連携	なし